

価値を生み出す 開発力

カシオは、メーカーの果たすべき最大の役割は、従来になかった製品を世の中に提供し、社会を進化させることだと考えています。新しい価値を持った製品を開発し、新しい文化を創造する。「ゼロから1を生む」ことが、カシオの開発です。



斬新な商品企画と高水準な技術力

今までにない商品を生み出すため、カシオは斬新な発想による企画力と高度な技術力の両輪が大事だと考えています。従来の常識にとらわれない柔軟な発想で、それまで誰も気づかなかった、しかし誰もが必要としているような潜在的な需要を見つけ出し、商品企画を行います。ユニークな商品企画を現実のものとし、他に真似のできない競争力のある製品として完成するためには、さまざまな障壁を打ち破っていく、高水準な技術力が必要になります。カシオは先端技術の開発に日夜取り組み、新分野への挑戦を続けています。

■新分野への挑戦：デジタルアートフレーム



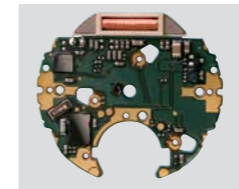
今年 秋以降に発売予定の「デジタルアートフレーム」は、画像認識・画像処理技術を活用し、「絵画調変換技術」によって、デジタルカメラで撮影した画像を、油絵や水彩、パステルや色鉛筆などの絵画調に変換できるというものです。絵画調に変えた「作品」に、動くパーツを合成することも可能です。創った作品は、自宅に飾るだけでなく、ネットワーク経由でブログに公開できるなど、従来のデジタルフォトフレームの「見る楽しさ」「飾る楽しさ」に、「創る楽しさ」「見せる楽しさ」という価値を加えることで、感性価値を提供するまったく新しい「デジタルイメージングプロダクト」です。



カシオは、5つのコア・テクノロジーを絶えず進化させ、斬新な発想を製品として実現させています。

省電力 小さなパワーで賢く動く

電波を受信するアナログ回路とデータを処理するデジタル回路を一体化できる、業界初のオールバンドCMOS受信LSIにより、一般的な通信機器の1,000分の1程度の微小電力で安定して動作する電波時計用回路を実用化。世界の電波に対応した「マルチバンド6」モデルから採用しています。



使いやすさ 誰にでも使いやすく

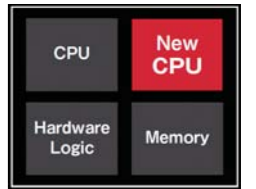
電卓の上位機種では確実に間違いなく操作できるよう、わずかに1~9のキーの表面をへこませ、0などの手前のキーは指を引きながらはじけるよう、ゆるやかな凸型にしてあります。また、押した感覚を感じやすいように、キーの底に独自の極薄のクッションを挿入し、斜めにキーを押しても反応するように調節してあります。



※1 WLP: Wafer Level Package ウエハー状態のまま銅の再配線形成、電極端子形成と樹脂封止を行うことを可能にしたLSIパッケージ。
※2 EWLP: Embedded Wafer Level Package WLPをシステム基板に内蔵することで、電子機器の高性能化と小型・薄型・軽量化を実現する実装技術。

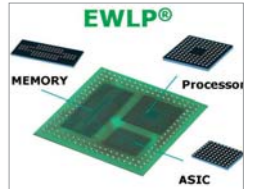
デジタル技術 デジタルで不可能を可能にする

デジタルカメラの「EXILIMエンジン5.0」では、2つのCPUが並列で稼働するマルチCPU設計により、複雑な画像処理を瞬時にを行います。また最新の画像処理アルゴリズムにより、撮ろうとしている状況が逆光・夜景であるかどうかなどを判断して最適な処理を行い、ノイズを抑えた美しい画像を生み出します。



小型化 小さく、薄く、軽く

小型・高性能・高信頼性・低コスト・省材料な半導体パッケージとして、携帯電話などで急速に拡大しているWLP※1。さらに、チップ自体をプリント基板に内蔵した、最先端の高密度実装技術「EWLP※2」も開発し、用途拡大を進めています。地球環境保全に貢献する「はんだレス実装」の実現にも取り組んでいます。



耐久性 いつでも使える安心感

「G-SHOCK」のガラス面、ボタン、裏蓋は、落下時も直接接地しないようにデザイン。心臓部のモジュールは、中空構造の中に浮いた形にレイアウトされ、各電子部品は緩衝材で守られています。衝撃にも折れにくいようアモルファス薄膜を積層化した電波受信アンテナ、耐衝撃性を備えたアナログムーブメント「タフムーブメント」など、さらに進化を続けています。



■技術資産を着実に蓄積

開発した技術の結晶ともいえる特許。技術開発に連動する形で保有特許の質・量を毎年増強し、業界での競争力を着実に高めています。

国内での登録特許の存続件数と順位（当該年次末において失効した特許を除く）

